

つづき

津付ダムだより

発行所

沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター
津付ダム建設事務所

〒029-2311

気仙郡住田町世田米

字川向 102-1

TEL 0192-22-8182

FAX 0192-46-3715

津付ダム公式ホームページ

http://www2.pref.

iwate.jp/~hp4580

「気仙川・大股川の治水対策に係る地域別意見交換会」を開催

気仙川流域の8地区（中井、大股、小股、川口、東峰、愛宕、曙、下在）の住民の皆さんと5月27日から6月4日の延べ7日間、7会場で意見交換会を行い、ご意見等を頂きました。

意見交換会では、津付ダム建設事業について、東日本大震災からの復旧復興に向けた取組みと新たな手法（輪中堤等）の導入を併せて治水計画を見直した結果、河川改修が優位であるとの説明を行いました。

住民の皆様には、ダムを中止せざるを得ない理由についてお聞きいただき、「内容については分かった」などの意見も頂いたところです。

ダムの中止そのものについては「仕方がない」、「分かってきたと思う」等の意見が出された一方、これまでの長

年の想いから「諦めない」、「腑に落ちない」などの意見や「費用対効果だけで判断するのか」、「調節機能のあるダムが良い」などの意見もありました。

また、河川改修による新たな治水対策については、住民の方々から「河川改修は出来たところから安全度が上がる」、「近年の局地的豪雨への対応」などの意見や「堤防構造や景観」、「河道掘削による河川汚濁」、「自然環境への配慮」、「内水処理対策」などへの関心も示されたところです。

これらの意見等は、今後、具体的な河川改修計画の検討に活かしていきたいと考えています。



《地域別意見交換会》

(6月2日(月) 愛宕公民館での意見交換会の様子)

県の大規模事業評価専門委員会開催
津付ダム建設事業を審議

今年度、1回目の審議が6月20日(金)に開催されました。

県から河川整備基本方針に掲げる治水安全度70分の1の治水対策と5月23日(金)に行った地域代表者等との意見交換会、5月27日(火)から6月4日(水)に行った8地区7会場での地域別意見交換会、6月12(木)に行った地域代表者等への結果報告会の結果について報告しました。

その後、県の報告に対する質疑応答が行なわれ、今回の委員会でもって、審議がほぼ終了しました。

7月14日(月)開催の次回委員会では、これまでの審議の取りま

とめと答申案の検討を行う予定です。

〈専門委員会からの主な質疑〉

Q・気仙川流域全体で治水安全度30分の1の治水対策が完了した後70分の1の治水対策に着手するのではなく、可能な地域においては30分の1治水対策と並行して70分の1の治水対策を進めてはどうか。

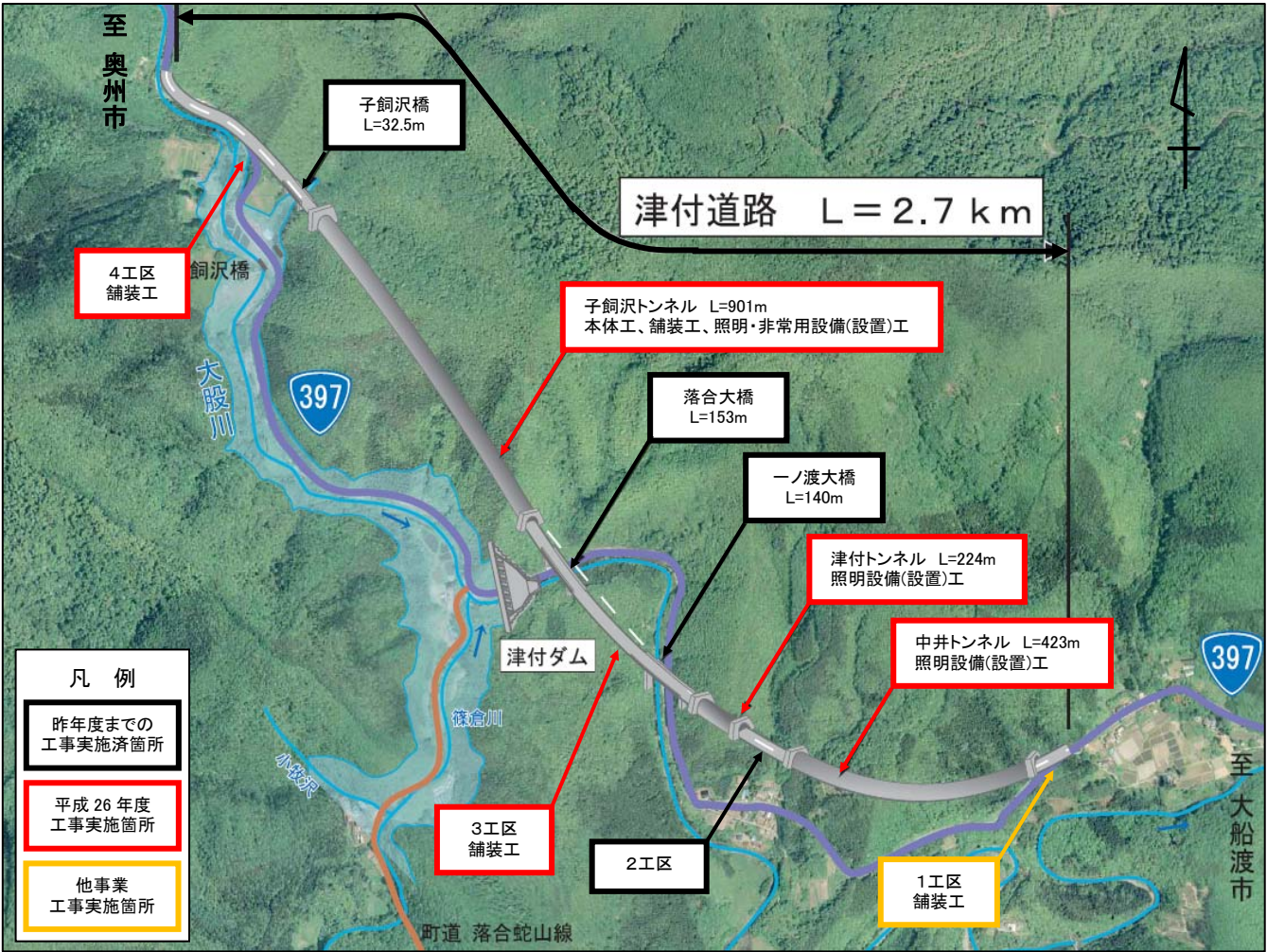
A・基本的には、気仙川流域全体での治水安全度30分の1の確保をした後に70分の1を目指すことになるが、詳細設計において、そのような整備が可能な地域があるか検討したい。

Q・今回の地域別意見交換会において、概ね地域の意見は受け止めることができたとの判断か。

A・対象とした全世帯数に対して8%程度の出席率であったが、気仙川及び大股川の河川沿いの世帯数に対しては約4割の出席率であり、治水対策に関心のある方の意見はいただけたものと考えている。など

平成26年度 津付道路 事業概要

- 子飼沢トンネルは4月に覆工コンクリートの施工を終え、現在、舗装工事を進めています。
- 1工区、3工区及び4工区の舗装、トンネル照明設備設置などの工事を進め年内の開通を目指します。



《 2工区の現在の状況 》

《 子飼沢トンネル坑口の状況 》

《 子飼沢橋の現在の状況 》

津付ダム建設事務所では、付替国道工事について、学校、自治会等団体の現場見学会を開催します。現場の見学を希望する場合は、安全対策に万全を期す必要があるため、事前に津付ダム建設事務所にお問い合わせ願います。

【問い合わせ】
 津付ダム建設事務所 TEL : 0192-22-8182
 津付ダム建設事務所のHP <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580/>
 津付ダム付替国道 (津付道路) HP <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580/tuduki-road/>